

平成18年 10月分 徳島県の販売電力量について

需要の概要

平成18年10月の販売電力量は、5億1千1百万kWh時、前年比99.1%となった。

【需要の内訳】

家庭用などの「電灯」は、前年9月の残暑の反動などから、前年比93.9%となった。

事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、堅調に推移し、前年比104.6%となった。

産業用の「大口電力」は、紙・パルプ、機械などが前年を上回ったことから、前年比101.7%となった。

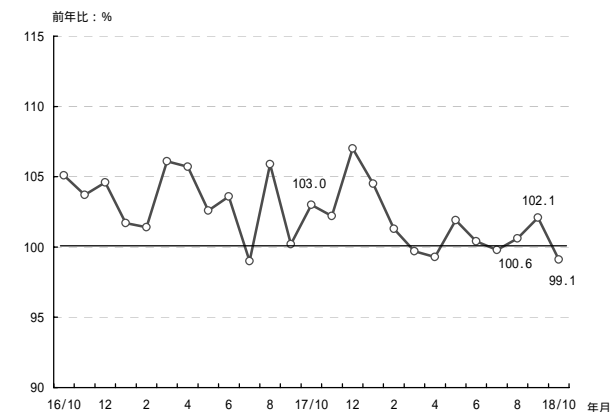
電灯等の低圧需要の検針期間は、前月(9月)の検針日～当月(10月)の検針日の前日までの1ヵ月間である。
業務用・大口等の高圧・特高需要の検針期間は、当月(10月)の1日～月末までの1ヵ月間である。

需要実績

		(百万kWh時、%)	
		電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	132	93.9
	電 力	33	77.6
	計	165	92.6
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	95	104.6
	産業用電力	251	101.7
	うち大口電力	(211)	(101.7)
	計	346	102.5
販売電力量 計		511	99.1

注：特定規模需要は、特別高圧電力および高圧電力の合計。

(参考1) 販売電力量の前年比の推移



(参考2) 徳島市平均気温

	()							
	18/9月				18/10月			
	上旬	中旬	下旬	月平均	上旬	中旬	下旬	月平均
実績	25.6	24.0	22.7	24.1	21.1	20.6	19.1	20.2
平年差	0.1	0.0	0.7	0.2	0.7	1.8	2.5	1.7
前年差	1.4	2.1	1.1	1.5	1.3	0.1	2.4	0.4